

市民活動支援センター

愛称：はんだまちづくりひろば

市民活動情報



市民“活”動やボランティア“活”動をはじめとするさまざまな社会貢献“活”動が、“どん”どん広がって、半田市がいきいきと暮らしやすいまちになるよう、市内で行われている取組を紹介します。みなさんも無理をせず身近なことから始めてみませんか。

市民活動・ボランティア活動に関する相談窓口

- 【相談窓口】 市民交流センター(クラシティ 3階)
【開所時間】 月曜日～土曜日 9時～17時15分
【休館日】 毎月第4水曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

☎32-3440

E-mail
machihiro@city.handa.lg.jp

取組紹介：【半商キャッシュレス講座 with 半田市】

7月8日、市民交流センターで半田商業高等学校の生徒によるキャッシュレス決済講座が行われ、10名の市民が参加しました。この講座は主に高齢者を対象とし、スマートフォンを活用したキャッシュレス決済の概要や操作方法を生徒が、ビジネストレーニングにつながる授業の一環として教えるものです。マンツーマンでの講座とあって、参加者にとって満足度の高いものとなりました。



▲キャッシュレス決済講座の様子

それに先立ち6月17日、市民交流センターでキャッシュレス講座を担当する生徒が、マイナンバーについて学びました。これはキャッシュレス決済にも関わるマイナンバーカードの取得やマイナポイントの活用、高校生にも知ってほしい消費生活の話などを、半田市の市民課、企画課、産業課の職員がチームを組み講師として授業したものです。実際にマイナンバーカードの申請もするなど生徒たちは真剣に受講し、キャッシュレス決済講座当日、大いにこの授業で学んだ知識を活かすこ

とができました。



▲事前にマイナンバーについて学ぶ生徒

今回のキャッシュレス講座の参加者からは、「その場で疑問が解決できて満足」「また参加して聞きたいことがある」などの声が聞かれ、生徒からは「もう少し知識を身につけたい」「喜んでもらえて良かった」などの声があがりました。

半田商業高等学校では、今後も地域の中で一緒に学びあえるようキャッシュレス講座を続けていきたいとのことです。



▲市職員から消費生活についての解説